2020 年度　大阪歯科大学　前期理系　第２問

問題　△ABC の外接円の半径を R とする。

(1)　△ABC が $\mathrm{AB} \leqq R$ の鋭角三角形または直角三角形であるとき，$\mathrm{BC}+\mathrm{CA}>3R$ であることを示しなさい。

(2)　$\mathrm{AB}+\mathrm{BC}+\mathrm{CA} \leqq 3R$ であるとき，△ABC は鈍角三角形であることを，(1) を利用して示しなさい。

S_daishi2020A_42.pbm